



2020年7月13日
東日本旅客鉄道株式会社
盛岡支社

～釜石線全線開業 70周年記念～ ラッピング列車の運行と釜石駅等での記念展示の実施について

釜石線は2020年10月10日(土)で全線開業70周年を迎えます。これを記念した取り組みの一環として、釜石線70周年の文字をテーマにデザインした、ラッピング列車を運行します。また、沿線の主要駅(釜石駅、遠野駅、新花巻駅、花巻駅)と釜石市内の観光施設等で開業当時の貴重な映像や新聞記事の展示を行います。

1 ラッピング列車の運行

(1) 実施概要

釜石市内の岩手銀行中妻支店が事務局である「中妻岩友会」(小泉嘉明会長)と連携し、地域の活性化を目的として、釜石市出身・花巻市在住という釜石線に縁のあるアーティスト小林覚(こばやし さとる)氏のデザインを車両にラッピングします。

(2) ラッピング車両

キハ100系車両(1両)

(3) ラッピング期間

2020年8月から2021年2月まで(予定) ※運行開始日は決まり次第別途お知らせします。

(4) 運行線区

釜石線(花巻～釜石駅間)、東北本線(花巻～盛岡駅間)

(5) 車両デザイン

釜石線70周年の文字をテーマとし、デザインの中に“釜石線70周年”が隠れている小林覚氏の独創的な造形のアート作品を、福祉実験ユニットである、株式会社ヘラルポニーがプロデュースしました。



【ラッピング車両イメージ】



【ラッピングデザイン(拡大)】

【小林覚氏プロフィール】



小林 覚氏
(こばやし さとる)

花巻市「るんぴにい美術館」所属
釜石市出身のアーティスト

よく見ると、いろいろな文字がつなげて描かれているのがわかる。小林氏は養護学校中等部の在学中に、日記も作文もすべての文字を独特の形にアレンジして書くようになった。初め学校の先生も何とか直せないかと苦心したが、やがてこれを魅力的な造形表現ととらえることに切り替える。これを転機に、彼の表現は多くの人に喜びを与えるアートとして羽ばたき始めた。彼の好きな音楽家はビリー・ジョエル、クイーン、井上陽水、スピッツ、THE BOOM。そして散歩が大好き。



埴生の宿



数字

(作品の一例)

【株式会社ヘラルボニー】

「異彩を、放て。」をミッションに掲げ、福祉を起点に新たな文化を創ることを目指す企画会社。知的障害のある人が描くアート作品をプロダクトに落とし込み、新しい価値の提案を目指すブランド「HERALBONY (旧 MUKU)」の運営や、建築現場の仮囲いに知的障害のあるアーティストのアート作品を転用する「全日本仮囲いアートミュージアム」、100年後のコミュニケーションを考える「未来言語」など、福祉を軸とした社会実験に取り組む。日本を変える30歳未満の30人「Forbes 30 UNDER 30 JAPAN」受賞。(公式サイト <https://www.heraltbony.com/>)

2 釜石駅等での記念展示

(1) 実施概要

釜石市、岩手日報社のご協力のもと、釜石駅等で開業当時の貴重な映像や新聞記事の展示を行います。今回の展示を通じて、ご利用のお客さまに開業当時の釜石線沿線の賑わいを感じていただければと思います。

(2) 展示場所・日時

展示場所	期間	時間
釜石駅 待合室	2020年7月23日(木) ～ 2020年12月(予定)	5:00～23:00
花巻駅 待合室		6:20～19:40
新花巻駅 待合室		5:50～22:20
遠野駅 待合室		6:00～19:00
ホテルフォルクローロ三陸釜石 ロビー		9:00～18:00
釜石物産センター「シープラザ釜石」 2階東側		9:00～18:00
釜石市役所市民課 ロビー	2020年8月3日(月) ～ 2020年11月末(予定)	9:00～17:00
釜石魚河岸にぎわい館「魚河岸テラス」	2020年8月1日(土) ～ 2020年11月末(予定)	9:00～16:00

(3) 展示物

開業記念式典や沿線各地の祝賀の様子などを映像（ニュース映画）や開業当時の新聞紙面の展示により紹介します。



開業当時の映像イメージ
提供：釜石市



開業当時の紙面イメージ
提供：岩手日報社

※展示物の内容は各箇所同一のものとなります。なお、花巻駅、新花巻駅、遠野駅は映像（ニュース映画）のみの展示となります。

【参考】釜石線全線開業 70 周年 これまでの取り組み

1. 釜石線 70 周年記念ロゴマークの制作

1995 年（平成 7 年）に「銀河ドリームライン釜石線」の愛称が命名された時に、「銀河鉄道の夜」をモチーフにして制作された釜石線のロゴマークを 70 周年仕様にアレンジし、宣伝物等に活用しています。



【70 周年記念ロゴマーク】

2. 釜石線 70 周年記念限定ラベル「鐵鉾石」の発売

釜石の酒造メーカーである株式会社浜千鳥様との連携企画として、限定ラベルの純米酒と純米生貯蔵酒を発売しました。

釜石市の橋野鉄鉾山は、今年世界遺産登録 5 周年を迎えます。鉄の町「釜石」をイメージさせる一品としてぜひご賞味ください。



【限定ラベルイメージ】